

6-7

Department of Aeronautics and Astronautics

航空宇宙工学科

工学部 航空宇宙工学科の卒業の認定に関する方針

大学で定めた卒業認定の要件を受けて、航空宇宙工学科が示す以下の知識及び能力を有する者に学士(工学)の学位を授与する。
(各記号の説明はWEBに記載・各記号は科目のシラバス内「学科教育目標」として記載しています)

基礎教育部：A～H

A 自己啓発・自己管理能力 B 多様な価値観の理解と倫理的判断能力 C 外国語コミュニケーション能力 D 現象のモデル化と分析能力、論理的思考能力
E 図表を用いたコミュニケーション能力 F 基礎的な実験能力 G 問題発見・問題解決能力 H コンピュータリテラシー

専門教育課程：I～O

I キャリアデザイン能力 J 設計・製造基礎能力 K 力学の基礎知識の修得と専門分野への応用能力 L 技術者としての自主学習能力 M 数値シミュレーション能力
N 専門知識の実践能力 O 工学設計能力

教育目標

航空宇宙産業においては、安全性の確保はもちろん、エネルギーの効率的な活用や地球環境との調和を図る先端的な技術革新がこれまで以上に求められる。本学科では、航空宇宙工学という総合工学の学問体系を学び、航空機や宇宙機に関する要素技術から統合技術までを修得する。これにより、航空宇宙産業をはじめとする輸送機械産業で活躍できる人材を育成する。

課程区分	科目区分	科目群	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業に必要な最低単位数					
			1期 前学期	2期 後学期	3期 前学期	4期 後学期	5期 前学期	6期 後学期	7期 前学期	8期 後学期	必修	選択	文理横断 専門探究			
修学基礎教育課程	修学基礎	修学基礎	▶ 修学基礎 A ②	▶ 修学基礎 B ②									4	—	—	
		人間形成基礎	▶ 実践ウェルビーイング ①		※1	▶ 技術者と持続可能社会 ② ▶ 日本語(日本と日本人) A ① ▶ 日本語(日本と日本人) B ①	※1	▶ 科学技術者倫理 ②	※1					7	—	—
		生涯スポーツ	▶ 健康・体力づくり ①	▶ 生涯スポーツ演習 ①										2	—	—
		人間と自然	▶ 人間と自然											合格が 卒業要件	—	—
英語教育課程	英語	英語	□ イングリッシュベシックス ② □ イングリッシュピクチャー1 ② □ イングリッシュピクチャー3 ② □ イングリッシュピクチャー5 ②	□ イングリッシュピクチャー2 ② □ イングリッシュピクチャー4 ② □ ビジネスコミュニケーション ② □ アカデミックリーディング1 ② □ ライティングベシックス ② □ STEMイングリッシュ ② □ TOEIC初級 ② □ TOEIC中級 ② □ インテンシブイングリッシュ ②	□ イングリッシュピクチャー3 ② □ イングリッシュピクチャー5 ② □ アカデミックリーディング2 ② □ アカデミックプレゼンテーション ② □ イングリッシュセミナー ②	□ イングリッシュピクチャー4 ② □ ビジネスコミュニケーション ② □ アカデミックリーディング1 ② □ ライティングベシックス ② □ STEMイングリッシュ ②	※1						—	8	※3	
		数理基礎	▶ 技術者のための数理 I ② ▶ 技術者のための数理 II ②	▶ 線形代数 ② ▶ A I 基礎 ① ▶ データサイエンス基礎 I ① □ データサイエンス物理 ② □ アドバンスト数理 A ②	▶ データサイエンス基礎 II ①	□ アドバンスト数理 B ② □ 技術者のための統計 ②	※1						9	2		
基礎プロジェクト	基礎プロジェクト	基礎プロジェクト	▶ プロジェクトデザイン入門(実験) ② ▶ ICT入門 ① ▶ データサイエンス入門 ①	▶ プロジェクトデザイン I ②	▶ プロジェクトデザイン II ②	▶ プロジェクトデザイン実践(実験) ②							10	—	—	
		一部科目の記載はp.091参照														
専門教育課程	専門科目	専門科目	▶ 航空宇宙工学入門とキャリアデザイン ② ▶ 機械系製図 I ② ▶ 航空機の原理 ② ▶ 工業力学 I ③	▶ 機械系製図 II ② ▶ 工業力学 II ② ▶ 航空宇宙基礎数学 ① ▶ 数理モデルプログラミング ②	▶ 機械力学 ② ▶ 材料力学 ④ ▶ 航空宇宙工学概論 ② ▶ 熱力学 I ② ▶ 流れ学 I ②	▶ 航空宇宙文献調査入門 ① ▶ 航空材料力学 I ② ▶ 飛行力学 I ② ▶ 熱力学 II ② ▶ 流れ学 II ② □ 振動工学 ②	▶ 航空宇宙工学専門実験・演習 A ③ □ デジタルファブリケーション ② □ 航空制御工学 ② □ 航空宇宙流体力学 I ② □ 航空材料 ② □ 熱流体工学 ② □ 宇宙推進工学 ② □ 飛行力学 II ② □ 航空材料力学 II ②	▶ 航空宇宙工学専門実験・演習 B ③ □ 航空宇宙構造力学 ② □ 宇宙機設計概論 ② □ 航空工学演習 ④ □ 航空原動機 ② □ 航空宇宙流体力学 II ② □ 航空宇宙材料 ② □ 航空宇宙構造解析演習 ① □ 航空宇宙流体解析演習 ①	□ 航空宇宙グローバル演習 ②			60	※3			
		専門プロジェクト科目						▶ イノベーション基礎 ① ▶ 専門ゼミ ①	▶ プロジェクトデザイン III ⑧				10	—		
全課程から提供	リベラルアーツ系科目		科目の記載はp.173-174参照					□ 進路セミナー I ①	□ 進路セミナー II ①	※1				—	12	※2

▶ 必修科目 □ 選択科目

○付数字は単位数を表す。
※1：ゾーンの科目は学科によって開講学期が異なるので注意すること。
※2：「リベラルアーツ系科目」の12単位については、科目群「文理横断」と「専門探究」から合計12単位を修得すること。
※3：「専門探究」の単位数は、科目群「英語」「数理基礎」「専門」より卒業に必要な最低単位数を超えた単位数とする。

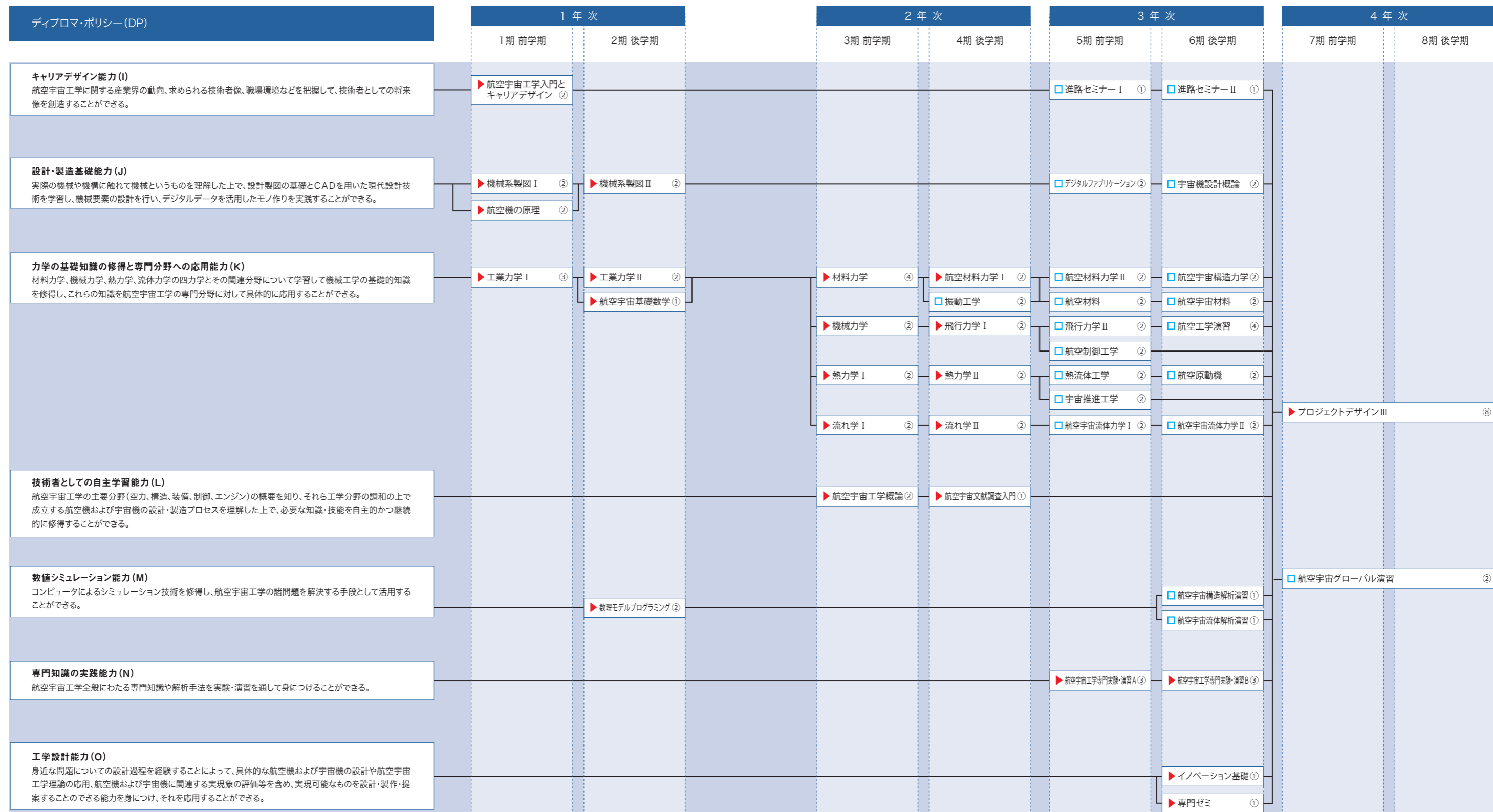
合計

124

カリキュラムガイド

詳細は次ページへ

キーワード



学ぶ領域

1 航空宇宙要素技術

航空機や宇宙機における揚力や推力を効率的に発生させるメカニズムを理解し、それらを制御するために必要な工学領域を学ぶ。

2 航空宇宙統合技術

航空機や宇宙機の構造や機能を理解し、安定した運用を実現するために必要なシステム統合技術に関する工学領域を学ぶ。

▶ 必修科目 □ 選択科目 ○付数字は単位数を表す